



令和8年4月8日(水)

第1号

調布市立第四中学校

校長 佐藤 政彦

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>

さわやか・熱い・気持ちいい これが今年のキーワード

校長 佐藤 政彦

保護者の皆様、お子さまのご入学・ご進級、誠におめでとうございます。令和8年度が無事スタートしました。今年度は、新入生143名5学級、2年生120名3学級、3年生121名4学級、合計384名となり、昨年度より2学級増の12学級でのスタートとなりました。新たに384の命を預かり、私たち教職員一同今一度気を引き締め、責任と使命をもって、生徒一人一人に関わって参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月6日(月)、令和8年度の着任式・始業式を実施しました。着任式では、今年度新たに着任した6名の教員を紹介しました。各先生のあいさつでは、「生徒の皆さんとのこれからの生活をとても楽しみにしている」と話がありました。きっとすてきなドラマが生まれていくことでしょう。始業式の校長講話では、昨年度に引き続き「“さわやかで熱い四中”にして行こう!」と呼びかけました。



4月7日(火)、新入生の入学を待ちわびた桜が舞う中、第62回入学式を厳粛に挙行することができました。新入生代表の言葉では、1年〇組〇〇〇〇さんが、「三年間の中学校生活の中で、時には壁にぶつかることがあるかもしれませんが、その壁を成長のチャンスと考え、多くの仲間と共に支え合い、乗り越えていきたいです。」と、力強く中学生としての決意を発表しました。立派でした。在校生歓迎の言葉では、3年〇組〇〇〇〇さんが、「不安なのは、みんな同じです。誰だって環境が大きく変われば、大なり小なり緊張するものです。だから、少しずつでも、みんな新しい環境に慣れていけばいいのです。私たち2・3年生もそのための手伝いをします。」と、後輩へ熱いエールを送りました。さらには、3年生から歓迎の歌「地球星歌」が贈られ、新入生を優しくつつむ温かい式となりました。教室でリモート参加していた2年生は、式次第に合わせ「校歌」や「地球星歌」を熱唱していたと聞きました。会場に居なくとも、四中生の熱い絆を示してくれました。

さあ、待ちに待った令和8年度が始まります。生徒384名と教職員、保護者、地域で力を合わせ、さわやかにそして熱く、明日も通いたくなるような気持ちのいい学校をつくっていきましょう。

～四中・若葉小・図書館若葉分館施設一体型工事について～

- 令和7年7月:校庭工事開始・プール解体(プール指導は、調布小学校屋内プールにて民間業者によって実施)
- 令和8年6月:体育祭を神代高等学校にて実施
- 令和10年1月頃:新校舎完成・移転予定 四中・若葉小校舎解体
- 令和11年1月頃:校庭整備完了予定 校庭使用可 全工事終了

